

## TSUDOI

スタンダードプラン  
週次レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

## 本レポートコンテンツ

## ◆TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測

## ◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の分析

## ◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

CMC新規リスト銘柄分析

## ◆調査銘柄 早見表

|     |                                                                                                                    |                                                                                                                 |                                                                                                                |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| TOP |  <a href="#">Solana</a>        |  <a href="#">ChainLink</a> |  <a href="#">Aave</a>     |
| 中堅  |  <a href="#">Raydium</a>       |  <a href="#">ai16z</a>     |  <a href="#">ChainGPT</a> |
| 新規  |  <a href="#">Solv Protocol</a> |                                                                                                                 |                                                                                                                |

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#)をご覧ください。



とは

TSUDOIリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。



有料  
レポート

# 週次トークン価格高騰 TOP銘柄

## トップ銘柄 分析ガイド 1/24

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰もしくは下落したTOP銘柄を調査し情報を提供するものですが、今週は、中堅銘柄同様、検索トレンドを中心に話題になっている銘柄を週次でまとめて分析となっています。この分析から市場で何が起こったのかどの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

| CMC Rank | プロジェクト                                                                                               | カテゴリ                | 時価総額                | トークン 価格    | 市場規模<br>ベンチマーク<br>比較 | 上昇率<br>7days |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|---------------------|------------|----------------------|--------------|
| #5       |  <b>Solana</b>     | Layer1              | ¥18,896,900,574,950 | ¥38,834.53 | 3.27倍<br>(ETH比)      | ▲23.9%       |
| #11      |  <b>ChainLink</b> | Oracles             | ¥2,419,341,186,499  | ¥3,791.48  | —                    | ▲12.56%      |
| #30      |  <b>Aave</b>      | Lending & Borrowing | ¥786,783,667,795    | ¥52,277.53 | —                    | ▲8.93%       |

## TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap（CMC）で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▲3.27%となっております。





参照元：Coinmarketcap

## 銘柄の価格高騰要因(考察)



とは

TSUDOIリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。

### Solana：SOL

本銘柄は、直近3カ月で2度目の演出となります。



#### 注目ポイント：TRUMPバブルが示すSolana経済圏の潜在力

トランプ氏の大統領就任直前に発行されたTRUMPトークンは、ほんの数時間で時価総額ランキング30位以内に躍進し、Solana上の取引活性化をもたらした。これによってSOL需要が高まり、短期的な価格押し上げ要因となりました。特に、TRUMPで利益を得た投資家がさらなる投資機会を求め、Solana経済圏のDeFiやNFTなどへ資金を再投入する可能性も指摘される。一方、先物ETFに関するCMEの計画は誤報であるとの報道があり、実際の機関投資家参入動向は依然として不透明な部分が多いです。今後はミームトークンから得た資金がどの程度持続的にSolanaエコシステムへ流れ込むかが焦点となりそうで、注視が必要となります。

## Chainlink : LINK

本銘柄は、直近3カ月で6度目の選出となります。



### 注目ポイント：トランプファミリーの大型LINK購入とFasanara Capitalでの採用への期待

1/21 トランプ氏のワールド・リバティ・ファイナンシャルがLINKを大口購入したことは、著名投資家層がChainlinkに強い関心を寄せている裏付けであり、市場心理にもポジティブな影響を及ぼします。さらに、Fasanara Capitalのトークン化ファンドでChainlinkのProof-of-Reserveが採用された点は、機関投資家が安全かつ透明な運用環境を求めていることを示唆します。リアル資産をトークン化する場面が拡大するほど、資産裏付けや価格データの信頼性が不可欠となり、その需要を満たすChainlinkの重要性は一段と高まるでしょう。

## Aave : AAVE

本銘柄は、直近3カ月で3度目の選出となります。



### 注目ポイント：イーサリアム財団、50,000 ETH を割り当てる戦略的イニシアチブを開始

1/21 イーサリアム財団がAaveへ優先的に資金を投入する方針を打ち出したことは、AAVEにとって大きな好材料といえます。まず、財団が、全体で50,000ETH（約1.63億ドル相当）という戦略的な支援を開始することで、Aaveの流動性が高まり、利用者にとっての安定性や利便性が向上します。さらに、開発者や投資家の注目を集めることでエコシステムが活性化し、新たな機能追加やサービス展開のための基盤が整備されやすくなるでしょう。Aave創設者のStani Kulechov氏も「財団がDeFiに本格参加する意義」を強調しており、こうした積極的関与がプラットフォームの信頼感を高め、AAVEトークンの需要増にもつながる可能性があります。

# CMCサイト内 検索トレンド 狙い目：中堅銘柄

## 狙い目：中堅銘柄 発掘ガイド 1/24

このガイドでは、将来的に市場をリードする可能性を秘めた中堅銘柄を見つけるために、下記分析手法を採用しています。Coinmarketcap（CMC）における過去7日間の検索トレンドや訪問者数を分析し、注目を集めている中堅銘柄に関する情報を提供することです。

## 検索トレンド3銘柄

| CMC Rank | プロジェクト                                                                                              | カテゴリー         | 時価総額             | トークン価格    | 市場規模<br>ベンチマーク<br>比較 | 上昇率<br>7days |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------|-----------|----------------------|--------------|
| #54      |  <b>Raydium</b>  | DEX           | ¥359,459,958,994 | ¥1,235.82 | 3.35倍<br>(UNIL比)     | ▲44.05%      |
| #91      |  <b>ai16z</b>    | AI Agent      | ¥161,779,585,879 | ¥147.07   | 1.68倍<br>(VIRTUAL比)  | ▼35.18%      |
| #278     |  <b>ChainGPT</b> | AI & Big Data | ¥32,053,298,976  | ¥40.30    | 28.43倍<br>(NEAR比)    | ▼39.51%      |

## 狙い目：中堅銘柄チャート

以下の画像は、CMCでの7日間の価格推移のチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▲3.27%となっております。





参照元：Coinmarketcap

## 検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)



とは

TSUDOIリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。

### Raydium：RAY

本銘柄は、直近3カ月で1度目の選出となります。



#### 注目ポイント：ミームコインブームによる需要拡大

Solana経済圏のDEXであるRaydiumは、トランプファミリー発のミームコインブームにより週末だけで10億ドル超の取引量を記録し、大きな注目を集めました。短期的にはミームコインを中心とした投機的マネーが活発化する一方、長期的にはRaydiumが多様なDeFiサービスを拡充し、継続的にユーザーを取り込む体制を整えられるかが重要となるでしょう。Solanaの高速処理・低コスト性能を背景に、今後もミームトークンやAI Agentブームが続けば、Raydiumをはじめとするエコシステム全体の評価と採用がさらに高まる可能性があります。

## ai16z : AI16Z

本銘柄は、直近3カ月で2度目の選出となります。

### 注目ポイント：Hyperbolicとの連携への期待

1/21 エージェント開発ツールキットを提供するHyperbolicとの提携により、AI16Zはスケラブルな推論サービスや高度なエージェント構築環境を整えられます。これに伴い、ElizaOS上のAIエージェント機能が一段と強化され、開発者やユーザー双方の利便性が向上するでしょう。この技術的優位がAI16Zエコシステム全体に波及し、トークン需要や市場評価の向上を促す可能性があります。最終的には、AI×ブロックチェーン分野でのリーダーシップを確立し、投資家や企業からの関心がさらに高まると期待されます。

## ChainGPT : CGPT

本銘柄は、直近3カ月で1度目の選出となります。

### 注目ポイント：ChainGPTがAML統合で安全性強化、バイナンスVIP参入で流動性拡大

ChainGPTは、AIとブロックチェーン技術の融合を目指すプラットフォームとなり、ChainAwareのAMLソリューション統合は、ChainGPTのプラットフォームが違法取引やマネーロンダリングを防止できる仕組みを強化するもので、規制面への適合性と信頼度を高めます。また、バイナンスのVIP LoanプラットフォームにCGPTが追加されたことは、資産規模の大きい投資家や機関投資家のアクセスを容易にし、流動性や取引需要の拡大につながる可能性があります。これら二つの要素が相互に補完し合うことで、ChainGPTのエコシステム全体の評価を押し上げ、市場での地位を一段と強固にする効果が期待できます。

## 大穴：新規銘柄 発掘ガイド 1/24

このガイドでは、将来有望な「大穴銘柄」を発掘するため、CMC上で時価総額ランキング200位から800位に位置する銘柄を調査し、成長性の高いものに「Goodマーク」を付与する手法と、Tier1 VCが投資する銘柄の中から直近7日間で時価総額が急上昇したものを分析する手法を採用しています。大穴銘柄における「Goodマーク」は、TOPや中堅銘柄の「Goodマーク」とは性質が異なり、時価総額が低いことから成長の幅が期待できる反面、リスクも伴うため、リスクリターンのバランスを慎重に判断する必要があります。

| CMC Rank | プロジェクト                                                                                                 | カテゴリー | 時価総額            | トークン価格 | 市場規模<br>ベンチマーク<br>比較 | 直近7日間<br>のCMC推移 |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----------------|--------|----------------------|-----------------|
| #420     |  <b>Solv Protocol</b> | BTCfi | ¥17,056,170,267 | ¥11.50 | 5.4倍<br>(PENDLE比)    | ▼67.72%         |



参照元：Coinmarketcap

## Solv Protocol：SOLV（新規上場銘柄）

### 注目ポイント：バイナンスグローバルへの上場と潜在的な将来性に期待集まる

1/17にバイナンスグローバルへ上場したSolv Protocolは、1/13「SolvBTC.BERA」ヴォルト公開後わずか3日で1億ドル超を集め、Berachain上でBTC保有者に多様な利回り機会を提供し注目を浴びています。将来的にはCEXが保有する2.1M BTCを取り込む可能性が潜在的にあることについても期待されています。また、RWAやETFトークン化を含むロードマップで「オンチェーン・マイクロストラテジー」構想を推進。こうした多面的な拡張がDeFi利用とBTC価値創出を一段と加速し、Solvの成長が期待されています。

## 引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap：https://coinmarketcap.com/
- CoinCarp：https://www.coincarp.com/
- Messari：https://messari.io/

## 注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト：https://tsudoi-platform.co.jp/